

サービスラーニング 第1回 長湯温泉 日韓短編映画祭



竹田市長湯温泉で11月12日～14日の間、初めての「日韓短編映画祭」が開かれた。人気俳優イ・ミンギさんに会いたいと、全国から約300人のファンが「日本一の炭酸泉」に詰めかけた。26歳の韓国女性監督ハン・ジエさんは、2週間滞在して3分間の短編映画2本を作った。映画祭を支えたのは地元の皆さんと、県立芸術文化短大ら4大学の学生スタッフ53人の力だった。



日韓短編映画祭の日程

11月12日(金) 前夜祭

18:00～21:00 上映会+懇親会「御前湯」大広間
韓国映画「おいしいマン」(イ・ミンギ、池脇千鶴主演)上映

11月13日(土) 韓国の短編映画を上映

9:30～10:30 ソウル芸術大学の学生作品&解説
「日差しがさす日」「ハンドサイン」「メタルムービー」「家族保険」
10:40～11:50 DKキム・テギョン監督作品&解説
「森浦への道」「制服着るんやDay」「正午の視線」「プサン・エバーランド」
12:00～12:50 ハン・ジエ監督作品&解説
2008年全州国際映画祭の短編部門で最優秀作品賞を受賞「車を止めて」
13:00～14:00 イム・チャンジェ監督作品&解説
「涙」「ミミ」「序曲、春の祭殿」「水の記憶」「モーニング・カム」
15:00～16:30 シンポジウム「アジアの奥座敷TAKETAで映画を撮る」
16:40～17:30 記念植樹祭(ルカスホール前庭) / 「神楽」披露
18:00～19:30 歓迎パーティー(立食)ルカスホール

11月14日(日) 日本の短編映画を上映

9:30～10:10 九州龍谷短大の学生作品&解説
「先生の舞台裏」(久保康平監督)「軍神～終わらない戦後～」(久保康平監督)
「民話を伝える～日本一の語り部」(古賀美沙紀監督)
10:20～11:10 報告「第2回日韓海峽圏映画祭」(下川正晴)
11:30～13:10 報告「福岡インディペンデント映画祭」
福岡インディペンデント映画祭代表の西谷郁さんが、映画祭の現況と日韓交流を報告
「UNKNOWN」(三ツ橋勇二監督)「さくらランドセル」(新井哲監督)
「青春ハイチュウ」「ダイエットのうた」「出張紙芝居」(橋剛史監督)
13:20～13:50 近藤一彦監督トーク&映画
ショートショート・フィルムフェスティバルの「旅ショート!プロジェクト」部門で、
優秀賞(国土交通大臣賞)を受賞作品「瞬くほど曖昧な夕暮れに」
14:00～14:10 閉幕式

11月14日(日) 竹田キャンパス 交流映画会

10:00～13:00 「ブラザーフード」(吹き替え版)
映画祭特別顧問キム・ジョンウォン氏の特別解説